

# 40周年ニュース

第11号

2025.11.19発行

山好会40周年記念事業  
実行委員会

## 「熊野古道中辺路(11/9~11)」23名が踏破



▲生熊僧侶をまん中に、小口自然の家に到着

熊野古道中辺路3日間の旅は雨で始まりました。雨の大門坂、霧囲気たっぷり。那智大社・青岸渡寺は早々に参拝後、宿にて夕食前の比丘尼姿の語り部による那智曼荼羅絵解きは初めての方が多く熱心に聞かれていました。

二日目からは晴天、生熊青龍僧侶の法螺貝の音で出発。長い険しい大雲取越。10時間かけて小口の宿に辿り着いた。

三日目の小雲取越、前日の大雲取越ほどでもないが距離はたっぷり。里が見え、坂を下りバスが見えた時はほっとした。

本宮参拝後バスに乗車すると駐車場の角で青龍さんが手を振って見送って下さった。法螺貝の音、六根清淨の声とともに青龍さんの笑顔が忘れられない。

普段の登山にはない何かを感じていただけたのではないかでしょうか。

### 先達の法螺貝響く秋の暮

▽改めて、公式LINEで詳報の予定です。



来年は「熊野古道小辺路(こへち)」を歩きます。

•2026年10月16~19日 (3泊4日)

•高野山~熊野本宮迄